

ボッシュ ビルトイン食器洗い機 設置後のチェックリスト



設置者は必ず次の項目を確認し、チェックボックスに印をつけてください。
全てにチェックがつけば設置確認の終了となります。製品所有者または使用者様にお渡しください。

設置日	年 月 日	製品モデル	<input type="checkbox"/> W450 <input type="checkbox"/> W600
設置ご担当者名	シリアルナンバー(所有者登録票および本体ドア上に記載の18ケタの数字)		
販売会社名			

付属品の確認 庫内から取り出し、全てを確認した後、テスト運転にお進みください。

アクセサリ	・ベイキングトレイスプレーヘッド 1個	アクセサリ	・箸バスケット 1個	チェック <input type="checkbox"/>
	・ボトルホルダー 1個		・持ち手付きカトラリーバスケット* 1個	
・小物用クリップ 3個	洗剤	・食器洗い機専用洗剤 1袋		
・カトラリーバスケット 1個		・リンスイード 1本		

※SPI46MS006のアクセサリは箸バスケットのみ。持ち手付きバスケットは幅60cmモデル フルドアタイプにのみ付属しています。

テスト運転

項目	確認事項	チェック
電気	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが本体およびコンセントにしっかりと差し込まれている。 ●200Vがコンセントまで引き込まれているかテスターで確認する。 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>⚠️</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源が入るが運転が始まらない場合は、低電圧(100V)が原因です。 ・電源が入らない場合は右ページ3をご参考ください。 </div>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
運転	<ul style="list-style-type: none"> ・本体内部のバスケットは取り外さずに運転を行ってください。 ・フィルターが正しく固定されていることを確認してください。 <p>【手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.メインスイッチを入れる。 2.洗浄コースを「エコ50°C」に設定する。 3.スタート/リセットボタンを押す。 4.スタート後15分程度様子を見る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ボタンの位置がわからないとき お客様用重要封筒に同封しております 「使い方ガイド」をご参考ください。</p> </div> <p>※洗浄開始までは数分かかります。</p>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
排水	<p>【確認項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●止水栓や給水電磁弁から水漏れがないことを確認する。 ドアから水漏れが確認できたときは右ページ4をご参考ください。 ●エラー表示がないことを確認する。 エラー表示が出た場合は取扱説明書をご確認ください。 ●フルドアタイプはタイムライトが床に表示されていることを必ず確認する。 表示がないときは、巾木カバーの向きや巾木の位置に問題があります。 取付設置マニュアルを今一度ご確認ください。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<p>【手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.スタート/リセットボタンを3秒押す。 2.ディスプレイの運転時間が「0:01」と表示→約1分後に「0:00」にかわり、運転終了 <p>【確認項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●排水ホースと排水管の間から水漏れがないこと確認する。 ●運転時間が「0:00」と表示された後、ドアを開けて排水されていることを確認する。 ●ドアを閉め、メインスイッチを切り運転を終了する。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

テスト運転終了後は庫内が濡れたままです。お引き渡しまで日数がある場合は本体ドアを少し開けて換気を行ってください。

DWTMT1909

設置業者様へ: 設置後の再点検のお願い



設置確認が不十分なために生じた事例をご紹介します。
これらの対応につきましては設置業者または設置を依頼した事業者様が行なってください。

1. 給水接続金具の間違い→漏水が発生します

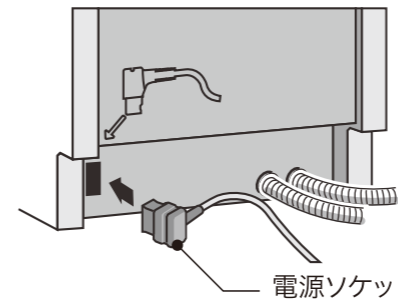
ネジ山が異なる金具を取り付けていませんか?
電磁弁口径は3/4G(呼び20)です。製品に同梱している異径ニップルまたは呼び20の管用平行ネジをご使用ください。

2. 温水接続をしたのに本体を温水設定にしていない→余分な電気代がかかります。

温水接続は不要です。国産食洗機の入替えなどで温水接続を行なった場合は、本体を温水対応に設定してください。

【手順】 詳細は取扱説明書「4.設定を変更する」をご参照ください
メインスイッチを押す→グラス40°Cとスタート/リセットボタンを同時に押し、H:00の表示が現れたら手を離す→
グラス40°Cボタンを何度か押してA:00の表示を確認→タイマーボタンでA:01に変更→
スタート/リセットボタンを押す→メインスイッチを押して設定終了

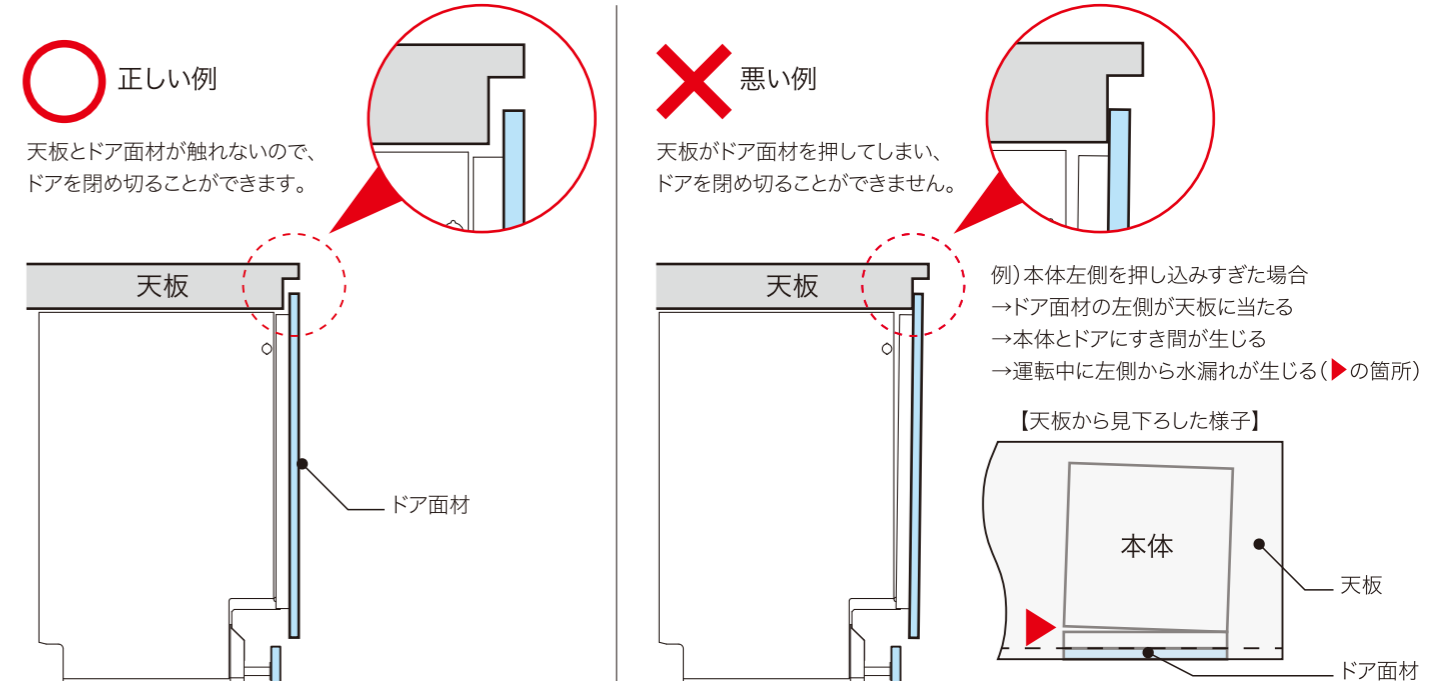
3. 本体への電源ソケットのつけ忘れ→運転テストができず、製品故障と誤解されます。



本体裏側に接続している電源ソケットを外したまま設置を終了していませんか?
外したら必ず元通りに取り付けてください。

4. 現場の設置位置のズレ→ドアの半開きによる漏水やドア開閉ができない フルドアタイプでドア面材を上伸ばしたデザインは特にご注意ください。

本体を計画よりも奥に設置したために、ドアが閉め切らない場合があります。数ミリの誤差でも、ドアが本体と密着しなくなるため水漏れが生じる原因となります。
ドアが閉まる音やドア面材が天板と接していないか十分に確認して設置してください。



ドアが「バタン」と確実に閉まる音がしない場合は、本体固定ビスを外して製品を手前に引き出し再度設置状況をご確認ください。